



# 一直線

12増刊月号 狭山市立西中学校 学校だより

学校教育目標

～自主的に考え、  
正しく行動できる生徒～

○挨拶 ○清掃 ○素直  
文責 校長 平沼 尚

## ☆ 充実した冬休みに ☆

体育祭や音楽会など行事も多く長かった二学期も終わりました。明日から17日間の冬休みです。その間の生活を子供たちがしっかりと考えて計画を立て充実した毎日を送って欲しいと考えます。なぜならば、この冬休みの生活こそが、卒業や進級を控えた大切な三学期の準備をする時期だからです。「一年の計は元旦にあり。」というように、この時期の準備や決意はとても大切なのです。

そして、年末年始は子供たちに何か仕事をさせてみてください。家族の一員としての自覚も高まります。くれぐれも健康と交通事故などには十分注意してください。



## ☆ なんでも頑張る西中生 ☆

女子バレーボール埼玉県西部地区優秀選手1年 1人  
ソフトボール埼玉県強化選手：1年 1人  
2年 2人



## ☆ それぞれの卒業と進級に向けて ☆

中学校での3年間は子供から大人への過渡期にあたり、心身共に成長の著しい時期です。とくに友人関係や勉強、部活動などで悩んだり、大人にとっては他愛もないことにも深く傷ついたり、家族、友人、そして教師などからも影響を受けやすい多感な時期なのです。

どの学年の子供たちもこの1年間を振り返ると大きく成長したなと感じる面が多く見られます。進級や卒業に向けて、自分を磨き、鍛え、さらにたくましく成長して欲しいと思います。とくに、3年生は進路選択という大きな課題に直面してしまいます。目先の進路だけにとらわれず、10年、20年先の自分がどうか、生き方はどうなのかを考えられるようにして欲しいと思います。

それぞれの卒業と進級に向けて、特に学校で支援したいことは、①基礎学力の定着を図る。②進路指導の充実を図る。③学校行事、学級活動を通じて多くの経験を積めるようにする。④楽しい学校生活、楽しい学級づくりを目指す温かな人間関係づくりに努める。⑤生徒の健康に留意し、快適で安全な環境づくりに努める。の5点です。

そして、特にご家庭で協力していただきたいことは、①善悪の判断を、折に触れ子供に話して下さい。

い。②人生観、職業観や生き方、将来の夢や希望を、ぜひ御家庭で話し合ってください。③家庭と学校との連携を大切にしてください。の3点になります。

では、進級に向けて具体的にどうすればよいのでしょうか。まずこの冬休みに、4月から12月までの学習について考えさせましょう。

#### ア 授業中の取り組みについて

- ・発言しているか。
- ・私語はなく集中できているか。
- ・ノートはしっかりと取れているか。
- ・実技教科の取り組みはどうか。



そして、次に学校生活について考えさせましょう。

- ・清掃にはしっかりと取り組んでいたか。
- ・忘れ物はなかったか。
- ・部活動にしっかりと参加できたか。
- ・学校生活のきまりや、ルールを守れたか。
- ・友達と仲良くできたか。
- ・自分の仕事を(生徒会、委員会、係りなど)責任を持って果たせたか。
- ・体育祭、文化祭などの学校行事にしっかりと参加できたか。
- ・学年やクラスをよりよくしていこうと前向きに協力できたか。



## 「丹精は、誰知らずとも、おのづから、秋の実りの、まさる数々」

これは、江戸時代の農政家、二宮尊徳の言葉です。2学期は、冒頭にも述べましたが、体育祭等、皆さんの力が実る場面や行事がたくさんありました。勉強で、頭脳をフルに使い回転させ、体育祭や、綱引き大会で体や心を鍛え、合唱や元気なあいさつで心を大きく豊かに膨らませたことと思います。

さて、これからの時期は、その実りをどのように蓄えていくかが大切となります。大きく実らせたものも、しっかりと収納しないとすぐダメになってしまいます。せっかくの努力が水の泡になってしまいます。

3学期はその意味でも大切な学期となります。2学期までに得た力も、授業を真剣に受けない、家庭学習をおろそかにする、生活リズムを崩す、掃除にまじめに取り組まない、服装が乱れるなどから知らず知らずのうちどんどん力も崩れ、蓄えもなくなってしまいます。

多くの人が、勉強を頑張りたいと決意を述べていました。新年を迎え3学期、3年生は、人生の大きな岐路を迎えます。3年生には新しい進路へきちんとつながるよう、また、1・2年生には次の学年の飛躍につながる学期になるよう期待します。

私も、大晦日の日にはこの一年無事に過ごせたことに感謝の気持ちを込め沈む夕陽に手を合わせます。そして新年には、初日に向かい、新しい年が良い年になるようお願いしたいと思います。

それではみなさん良いお年をお迎えください！